

Immediate Press Release 2012.9.3

篠山紀信展 写真力

THE PEOPLE by KISHIN

謹啓 初秋の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、東京オペラシティアートギャラリーの展覧会活動に対して、格別なご高配、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、先のリリースでもお知らせしましたように、当館では、2012年10月3日（水）より展覧会「篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN」を開催致します。開催までいよいよ1ヶ月を切り、展示にむけた準備が急ピッチで進んでいます。

つきましては、本展覧会の趣旨と見どころを改めてご紹介いたしますので、「篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN」を貴媒体上で是非ご紹介いただきたく、周知・告知活動にご協力賜りますようお願い申し上げます。 謹白

本展覧会の趣旨と見どころ

◎篠山紀信が満を持して世に問う、国内美術館初の大規模個展

篠山の原点となる1960年代から現在までの作品を、篠山の主戦場である有名人のポートレートを中心に、約120点を選びすぐって紹介。「写真の神様が降りた」ときだけに撮れるという「写真力」みなぎる作品を、「**GOD**」(鬼籍に入られた人々)、「**STAR**」(すべての人々に知られる有名人)、「**SPECTACLE**」(私たちを異次元に連れ出す夢の世界)、「**BODY**」(裸の肉体、美とエロスと闘い)、「**ACCIDENTS**」(3.11 東日本大震災で被災された人々の肖像) の5つのセクションで紹介致します。

◎「写真力 VS 空間力」、写真展の常識を塗り替える試み

従来の美術館は「芸術的」な写真だけを扱い、かえって写真というメディアの広大な可能性とダイナミズムを矮小化してきたのではないかと。そのような危惧に対し篠山は「(写真は) 芸術よりもっと上にあるものでしょう。写真の中に芸術的なものもあるというだけ。写真＝芸術だったら写真に失礼です。写真はもっともっと大きなものですよ。」と答えています。本展では、オリジナルプリントを額に入れて鑑賞する一般的な展示を避け、すべて今回のためだけに展示空間にあわせてダイナミックに引き伸ばして出力された作品で構成されます。壁画的スケールをもつ作品群は、巨大な非日常的空間に挑むように展示され、「写真力 vs 空間力」の壮絶なバトルを繰りひろげます。それは写真の常識、写真展の常識を塗り替える試みであると同時に、写真というメディアに内在する「力」を真っ向から問う、直球勝負の試みにほかなりません。

◎篠山作品の未知の相貌に立ち会い、新しい意味を与える

さまざまなメディアによって社会に流布することを本領としてきた篠山作品。本展では、それらが50年にわたる時を越え、当初とは異なる文脈に置かれることで、まったく新たな相貌と意味を獲得して、いまを生きる私たちに迫ってくるでしょう。開催にむけた展示実験では、篠山自身が、作品の予期せぬ表情に出会い、大きな驚きを感じる場面もありました。それは、かつてないほど写真を大きく引き伸ばすことによって発見された写真力の新たな一面でもあります。写真のもつ「力」が、作家自身の意図さえ越える、果てしない射程をもつことを、本展は見せてくれるでしょう。

◎「写真的事件」としての展覧会

本展は、優れた作品、有名な作品を「確認」するための展覧会ではありません。つまりそこで何が起きるかは、企画者の予想も、作家自身の予想も越えて、まったく未知の可能性に開かれているのです。それは、篠山紀信という希有の写真家に対して、従来のイメージにとらわれずにあらためて向き合い、新たな作家像を自由に構築する絶好の機会となるに違いありません。

◎浮かび上がる、いまを生きる日本人への開かれたメッセージ——。

つねに時代の先端を意識してきた篠山が美術館での個展を決断した背景には、写真生活50年という節目だけでなく、様々な社会変動と東日本大震災を経て大きな意識変革を迫られている日本人の「いま」への強い思いがあります。50年にわたる篠山の作品群は、観る者ひとりひとりが生きてきた時代と社会を力強く喚起し、いまを生きる日本人への大いなるメッセージとなることでしょう。

ARTGALLERY
TOKYO OPERA CITY

●番組放送決定

9月9日 [日] 23:00 放送のTBS「情熱大陸」で、写真家・篠山紀信が特集されます。
「篠山紀信展 写真力」(熊本市現代美術館で9/17まで開催中)の準備からオープンまでの日々をカメラが追います。

●篠山紀信展 記者発表

日時：10月2日 [火] 15:00 受付開始 15:15 開始 -17:00 終了

場所：東京オペラシティアートギャラリー

* 篠山によるギャラリートークと関係者のコメント発表を予定しています。

●【関連企画】篠山紀信トークシリーズ 2回に分けて受付開始

受付：篠山展ウェブサイトの専用フォームより <http://www.operacity.jp/ag/exh145/j/event.html>

- | | | |
|---------------|-------------------------|-------------------|
| 1. 10月10日 [水] | 篠山紀信 ソロトーク | 受付期間 9/4 ~ 25 |
| 2. 10月14日 [日] | 野田秀樹×宮沢りえ×篠山紀信 | 受付期間 9/4 ~ 25 |
| 3. 10月18日 [木] | 市川海老蔵×篠山紀信 | 受付期間 9/4 ~ 25 |
| 4. 10月25日 [木] | 中村獅童×篠山紀信 | 受付期間 9/26 ~ 10/10 |
| 5. 11月7日 [水] | 後藤繁雄 [編集者/本展企画協力] ×篠山紀信 | 受付期間 9/26 ~ 10/10 |

[開催概要]

展覧会名： 篠山紀信展 写真力 THE PEOPLE by KISHIN
 会期： 2012年10月3日 [水] — 12月24日 [月・祝]
 会場： 東京オペラシティ アートギャラリー
 開館時間： 11:00 — 19:00 (金・土は 20:00 まで/最終入場は閉館の30分前まで)
 休館日： 月曜日 (祝日の場合は翌火曜日)
 入場料： 一般 1,000 (800) 円 / 大・高生 800 (600) 円 / 中・小生 600 (400) 円

- * 同時開催「収蔵品展042 やさしさの気配」、「project N 50 榎木陽子」の入場料を含みます。収蔵品展入場券200円(各種割引無し)もあり。
- * () 内は15名以上の団体料金。
- * 閉館の1時間前より半額(夜割)、65歳以上半額(シニア割引)。未就学児、土・日・祝日の中・小生、障害者手帳をお持ちの方および付添1名、Arts友の会会員(会員証呈示で本人のみ)はそれぞれ無料。
- * 割引の併用および入場料の払い戻しはできません。

お問合せ： 03-5353-0756
 ウェブサイト： <http://www.operacity.jp/ag/>
 主催： (公財)東京オペラシティ文化財団、読売新聞社
 特別協賛： ジャパンリアルエステイト投資法人、NTT都市開発(株)
 協賛： キヤノンマーケティングジャパン(株)
 協力： 相互物産(株)、松竹(株)
 企画協力： 後藤繁雄事務所 +G/P gallery

■本リリースに関するお問い合わせ

東京オペラシティ アートギャラリー 【展覧会担当】 福士・野村 【広報担当】 吉田
 Tel : 03-5353-0756 / Fax : 03-5353-0776 / Email : ag-press@toccf.com